

株式会社堀場製作所

製造

輸送・貯蔵

利用

水素関連
製品の
研究開
発・製造

部品・
材料

評価・
分析

工事・
建設・
施設
管理

ここに注目!

水電解セル・スタック評価装置の技術を有するHORIBAは、水素を「つくる」「ためる」に必要な水電解装置の開発をサポートします。HORIBAの評価装置は高圧で発生する水素に対応できる機構や、複雑な試験シーケンスを自動で実行するソフトウェアを有しており、ユーザーの開発工数低減に貢献するソリューションを提供いたします。



再生可能エネルギーを用いた水電解によるグリーン水素の製造では、その中心となる水電解装置の性能向上・耐久性向上・低コストの実現が重要で、近年ますます研究・開発が加速しています。例えば電解セルの研究・開発の加速には電極・電解質・セパレーターの素材分析などに加え、様々な試験環境での総合評価が必要となります。HORIBAは開発対象となるPEMやSOECのセル・スタックに対して各種ガスを流量・温度・湿度・圧力を制御して供給する事で総合的に性能評価ができる試験設備をグローバルに供給します。

◀S5-HT (個体酸化物形燃料電池・水電解セル評価装置)

技術・サービスの強み

◎ セルからスタックまで幅広いSOFC/EC評価・生産ソリューションのラインアップをご用意

Wide line-up of SOFC/EC testing and production solutions in the full scope from cells to stacks

固体高分子形燃料電池・水電解セル / スタック向け (PEFC/EC) 評価装置 Evaluator LT Series

PEM FC/EC Testing Equipment



固体酸化物形燃料電池・水電解セル / スタック向け (SOFC/EC) 評価装置 Evaluator HT Series

Fuel Cell Test Equipment for SOFC/EC



▲評価装置のラインアップ

導入事例・実績

世界各国の水電解・燃料電池メーカー、自動車関連企業、電力・ガス関連企業、水素ステーション・水素貯蔵関連企業など幅広い分野の企業・政府系研究機関・大学などに、水電解・燃料電池・代替燃料燃焼関連をはじめとする各種分析・評価装置を納入しています。

事業計画

高圧対応の水電解評価装置の技術を有するHORIBAは、水素を「つくる」・高圧に「ためる」技術の開発に貢献するだけでなく、水素・アンモニアをはじめとする代替エネルギーの運用最適化のため、「グローバルネットワーク」×「はかる技術」×「エンジニアリング」を組み合わせた独自の分析・計測技術とソリューションを提供します。

企業プロフィール

所在地 : 〒601-8031
京都市南区吉祥院宮の東町2
代表者 : 足立 正之

資本金 : 120億1千1百万円
(2023年12月31日現在)

設立 : 1953年1月26日

<http://horiba.link/h2jp>

担当部署

部署名 : エネルギー・環境本部
エネルギー・環境戦略室
新エネルギー戦略チーム

TEL : 077-548-6130